

表彰事業

天然鉱石を練り込んだ独自素材繊維を開発し、通信販売を中心に販売ネットワークを構築

加茂繊維 株式会社

代表取締役 かどの みつとし
角野 充俊



受賞理由

過去の新規事業の失敗を検証し、他社との差別化には「素材と技術」の獲得が必要と痛感したことから、機能素材実用衣料分野への進出を目指し、素材開発に着手。自社で素材の性能を検証した上で、大手紡績メーカーに素材開発を委託し、岩盤浴に用いられる天然鉱石ブラックシリカを練り込んだ独自素材繊維、着る岩盤浴「BSファイン」の開発に成功。生地づくりを親企業のグンゼへ依頼することにより製造技術面も克服。販売面では、売上増大と高収益体質を短期間で実現するには直接販売しかないと考え、通信販売に特化する。結果、グンゼからの受託加工事業を維持しながら、新規事業に経営資源を集中する事により下請からの自立化を達成し高収益体質へと転換。今後は、産業、メディカル分野への応用を目指し、蓄熱性能、生体機能への検証・研究を進め事業基盤を強化する。

[ポイント]

- ・岩盤浴で用いられる天然鉱石を繊維に練り込むことで、遠赤外線による温熱効果のある健康衣料を作るというビジネスアイデアを実現し、他類似製品との製品差別化ができています。
- ・地方の零細規模下請メーカーが、大企業の経営資源を活用した素材開発、紡糸により、自社で製品企画開発・製品製造・販売を可能とするビジネスモデルを構築している。
- ・通信販売を中心にする事により、短期間で売上増大と高収益体質への転換を実現している。
- ・顧客満足と社員満足を高めるために、経営者の陣頭指揮による工場革新と、経営方針を浸透させる社員教育に取り組み、大学新卒者の採用も定着してきている。
- ・今後は、メイドインジャパン繊維製品として海外販売を行うとともに、スポーツ、健康医療、産業分野への進出も視野に入れている。

事業概要

昭和48年、現経営者の父が、グンゼ株式会社久世工場の下請として肌着専門の縫製工場を創業。大ロット生産から工場革新活動の導入により多品種少ロット生産を実現し、グンゼトップクラスの協力工場の地位を獲得。その後、親会社の海外への生産拠点移行や縫製業が構造不況業種になる中で、事業構造の変革に着手。婦人アウターウェアOEM事業、さらに自社ブランドの企画・製造・販売の仕組みを構築したが、営業力が弱く失敗。その失敗を活かし、新素材の開発と製品化に成功。通信販売に特化した販売ネットワークを構築し、業績を伸ばしている。

推薦団体

(株)日本政策金融公庫 岡山支店

会社所在地	〒709-3915 岡山県津山市加茂町青柳40-4		
T E L	0868-42-2428	U R L	http://www.bsfine.com
会社設立	昭和48年8月	従業員数	40名(平成24年3月31日現在)
資本金	10百万円	売上高	300百万円(平成24年3月期見込み)

- ◆商品戦略は、競争の激しいファッションではなく素材の機能を前面に打ち出した「冷え・疲れ」悩み事解決商品、着る岩盤浴「BSファイン」を開発。新使用価値(生理的不満を解決する機能商品)を追求しての商品は、従来の衣料品販売と一線を画し、高機能繊維製品の可能性を広げる新規性の高い戦略と考えている。
さらに販売方法は人材の少ない中小企業にも可能なりピート通信販売(ダイレクトマーケティング)に特化し、自社販路を開拓した。単品通信販売は、全国にお客様を獲得できるだけでなく、資金の少ない中小企業の販路拡大と売り上げ倍増により発生する資金面も解決してくれる手法でもある。
- ◆商品開発においては零細規模のメーカーが大手企業の経営資源を活用して、素材開発、商品開発をするという新たなビジネスアイデアを実現した点で中小零細企業のニュービジネスとしての可能性を示した。
- ◆人的経営資源の強化のため、大手企業で実績を持つ専門アドバイザー5名と連携し、商品開発・企画・販路開拓他の仕組みを強化する一方、合わせて社員教育を最重点課題として取り組んでいる。

着る岩盤浴「BSファイン」とは

「BSファイン」は、天然鉱石ブラックシリカを3/10000cmのナノサイズにまで超微細化し、3/1000cmのポリエステル繊維に芯鞘構造で封入した機能素材です。

従来の温かい素材は、発熱したり、保温をして外側から身体を温めていましたが、「BSファイン」は、鉱石の遠赤外線ですそのものが温まります。



「BSファイン」繊維断面写真

「サーモグラフィデータ」

着る岩盤浴「BSファイン」商品



岩盤浴ショール

レッグウォーマー

ヨガウェア

婦人肌着